

魅力発見「福祉の職場見学会」バスツアー 実施報告

このバスツアーは、福祉の仕事に興味がある方や就労を希望する方々に、福祉の職場の現場を知っていただく、また就労するきっかけづくりの一つとして実施しています。

今年度は、8月14日（水）と8月20日（火）の2日間で開催し、県内の特別養護老人ホーム、障害福祉サービス事業所等の計4施設（1日2施設）をバスで回り見学しました。

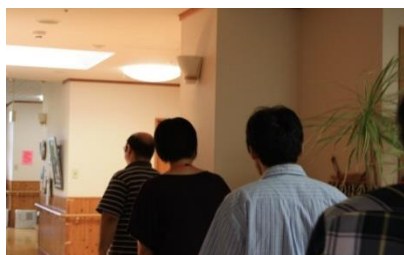
福祉の仕事に興味がある・福祉の仕事に就きたいと考えている一般の方や学生の方、両日合わせて、47名に御参加いただきました。

8月14日（水） 第1回 串間・宮崎コース

社会福祉法人黒潮会 特別養護老人ホーム望洋の郷（串間市）

施設長より、施設概要の説明後、施設内部の見学をしました。デイサービスとケアハウスも併設されており、それぞれのサービスの違いを学ぶことができました。

食事は、施設内で調理したものを提供しているとのことで、私たちの昼食も用意していただきました。



社会福祉法人会いつか会 障害福祉サービス事業所いつかの杜（宮崎市）

施設長より、施設概要の説明後、施設内の見学をしました。利用者一人ひとりの個性に合わせ、能力を発揮できるような支援を行っていました。



8月20日（火） 第2回 小林・西都コース

社会福祉法人敬愛会 特別養護老人ホームきりしまの園（小林市）

理事長からの挨拶後、2グループに分かれて施設内と隣接しているデイサービス・グループホームを見学し、その後、施設長より施設概要の説明を受けました。

昼食は、ランチミーティング形式で職員の方と一緒にいただきました。



社会福祉法人三星会 特別養護老人ホーム三納の里（西都市）

施設長より施設概要の説明後、施設内部を2グループに分かれて見学しました。全室個室になっており、個性や生活リズムに合わせたケアを行っていました。



施設見学では、概要の説明や施設内部の見学、質疑応答等を行いました。参加者の方々は説明を熱心に聞きながら、資料を見たりメモを取ったり質問をしていました。



参加者の声 ～アンケートより～



- ・視野が広がり、自分のために前向きに考え勉強になった。
- ・利用者一人ひとりの生活空間を大切にし、職員も私服で仕事をするなど、利用者が施設にいるというより家庭にいるという空間作りをしているところに感心しました。
- ・文字・写真等では解らない施設利用者、職場で働くスタッフの表情、施設経営者の思い等々を肌で感じ取る事が出来ました
- ・2つの職場それぞれで、運営方針、求める人材等を直接聞くことができました。

参加者の皆様、見学のご協力をいただいた施設、事業所の皆様、本当にありがとうございました。

宮崎県福祉人材センターのホームページには、県内の見学可能な施設一覧の掲載や、職場体験学習、介護基礎技術講習会の案内、求人検索などできますので、ぜひご活用ください。